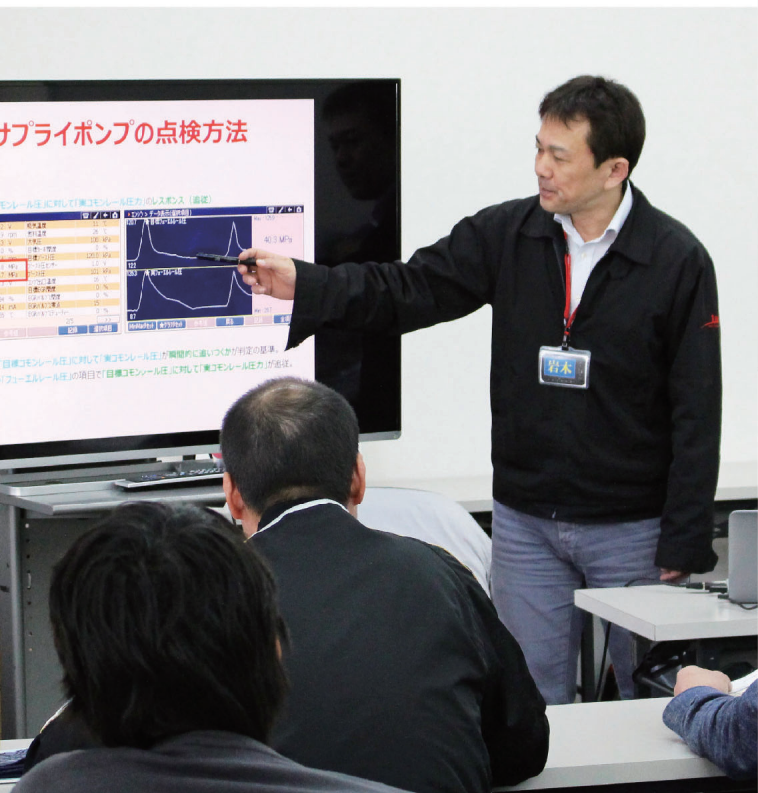


G-SCAN 技術研修会

出張研修のご案内



ターゲットを使った ASV (先進安全自動車) の研修も実施中！



技術研修会は日本全国で開催中!

費用の内訳 ≫ 講師料 + 資料費 + レンタカー費 + 交通費

※ 別途ご用意していただきたいもの

座学用プロジェクター、スクリーン及び実技車両の手配

出張研修会費用の一例

千葉での研修例

- 講師料
¥ 30,000 / 1日
- 往復交通費
¥ 20,000
- 資料費
¥ 1,000 × 20人

合計 ¥ 70,000 (税別)

福岡での研修例

- 講師料
¥ 30,000 / 1日
- 往復交通費
¥ 50,000
- 資料費
¥ 1,000 × 8人
- 宿泊費
¥ 10,000 / 1泊

合計 ¥ 98,000 (税別)

カリキュラムについてはご要望にあわせてオーダーが可能です

中面左の「技術研修会 内容」からお選びください



技術研修会のお問合せお申込みは 岩木 まで

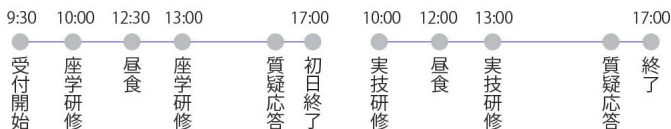
TEL 080-8135-3345

メール iwaki@inter-support.jp

茨城県水戸本社では定期技術研修会を毎月開催

1日目座学 会場：インターサポート

2日目実技 会場：ホテルシーズン



進行上、スケジュールが前後する場合があります

研修会是有料になります。また事前予約が必要となります。

詳細やお申込みについては製品サイトをごらんください。

製品サイト

<http://g-scan.jp>

株式会社インターサポート 〒310-0803 茨城県水戸市城南1-6-39

TEL 029-303-8021 (代) FAX 029-303-8022

正確な診断で 1 発修理率を上げれば カーオーナーへの信頼もアップ!

スキャンツール戦略を学ぼう!

自動車は日々進化しており、従来の知識や技術だけでは十分な作業品質を得ることができなくなっています。

しかし、日常の仕事に追われて

自分のスキルアップのために時間を作ることが

難しいこともあるかもしれません。

研修会では G-scan を通じて皆さまの整備術アップのための様々な勉強をしていきたいと思います。

全てとはいいません。

何か 1 つでも習得して

工場へ持ち帰っていただければ幸いに存じます。

メカニックのスキルアップで効率よく利益をあげましょう。



講師 岩木 磨

(営業本部 技術研修課 センター長)

国産車ディーラー工場長を経験後、
インターサポート入社。

整備サポートセンターを経て
技術研修課 センター長 就任。

研修会回数実績は、日本全国で年間約40回
過去累計 250 回以上 (2018 年 1 月現在)

技術研修会の流れ

- ▼ なぜ G-scan が必要か？
- ▼ なにが G-scan でできるか？
- ▼ スキャンツールの具体的な使い方の習得

対応車種、対応システムの詳細は
製品サイトでご確認いただけます

<http://g-scan.jp>



G-scan 2 / G-scan Tab



技術研修会 内容

ASVやアイドリングストップなど
下記以外も対応できます

▼ 座学

STEP 1(基礎編)

構造を理解することが大事

- ・スキャンツールの必要性
- ・電子制御とは
- ・OBD診断
- ・故障コードについて
- ・G-scanの特徴と機能
- ・G-scanの使用と活用方法

STEP 2(中級編)

新技術を学ぼう!

- ・ハイブリッド車の構造
- ・HVバッテリーの仕組み
- ・HV車G-scanの活用方法
- ・CAN通信の点検方法
- ・よくある故障事例の紹介

STEP 3(応用編)

なぜ直らない?
故障診断の落とし穴

- ・高度故障診断技術
- ・G-scanによる正確な故障診断方法
- ・電子部品の特性と良否判定
- ・電子制御回路の仕組み

コモンレール編(特化編)

役立つ情報満載!

- ・コモンレールエンジンの構造
- ・G-scanによるサプライポンプ、インジェクタの点検方法
- ・DPFマフラの仕組みからメンテナンス
- ・強制再生の注意点

▼ 実技

STEP 1(基礎編)

活用方法のポイントを見つけよう

- ・G-scanの取扱いと付加機能
- ・故障診断の検証
- ・G-scanの活用方法
- ・作業サポートワンポイントアドバイス

STEP 2(中級編)

HV車の重要点検項目を理解しよう

- ・車検時に実施できるHV車の点検
- ・良くある故障事例をG-scanにて検証
- ・HV特有のトラブルシュート

STEP 3(応用編)

実車検証で学ぶ
故障診断手順

- ・G-scanを活用したトラブルシュート及び
応用実車検証
- ・コンピュータ及び部品良否判定方法
- ・G-scanとオシロスコープの活用方法

コモンレール編(特化編)

実務に直結!
DPD強制再生時のポイント

- ・G-scanによるDPDマフラの強制再生、
手順と心得、再生中のポイント
- ・サプライポンプ、SCVの点検方法
- ・インジェクタの登録及び点検方法

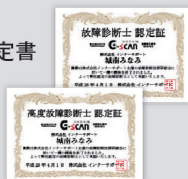
「座学+実技」研修の受講後
インターサポートから認定書を授与

» 故障診断士認定書

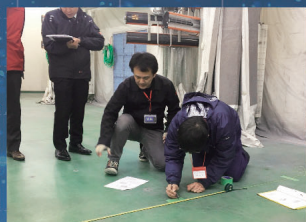
STEP1,2を受講して頂くと「故障診断士認定書」が授与され**日整連**の**スキャンツール活用事業場認定制度の基本研修が免除**されます。

» 高度故障診断士認定書

STEP1~3を受講して頂くと「高度故障診断士認定書」が授与されます(他の機関の効力はありません)。



【実技研修】



【座学研修】



ASV(先進安全自動車)の整備について

ASV整備にかかわる整備士の皆様方におきましては、
作動体験なども含めた新技術取得や技術知識の向上が求められます。
衝突被害軽減ブレーキに関するエーミングは
自動車修理の『診断』ではありませんので、
設備や環境さえ整えば難しい作業ではありません。
まずは、現在の新技術システムの学習を初めていきましょう。

ASVエーミング用ターゲット

メーカー毎に各ターゲットが必要です



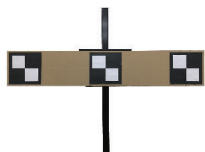
【トヨタ】ミリ波レーダー用



【トヨタ】カメラエーミング用
(順次認識で使用)



【マツダ】カメラエーミング用



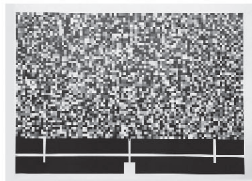
【トヨタ】カメラエーミング用
(一括認識で使用)



【ダイハツ】
レーザーレーダー用
ターゲットボード



【マツダ】
BSM用ドップラー
シミュレータ



【スバル】
アイサイト用
エーミングチャート

▼ レーダーエーミングイメージ

